

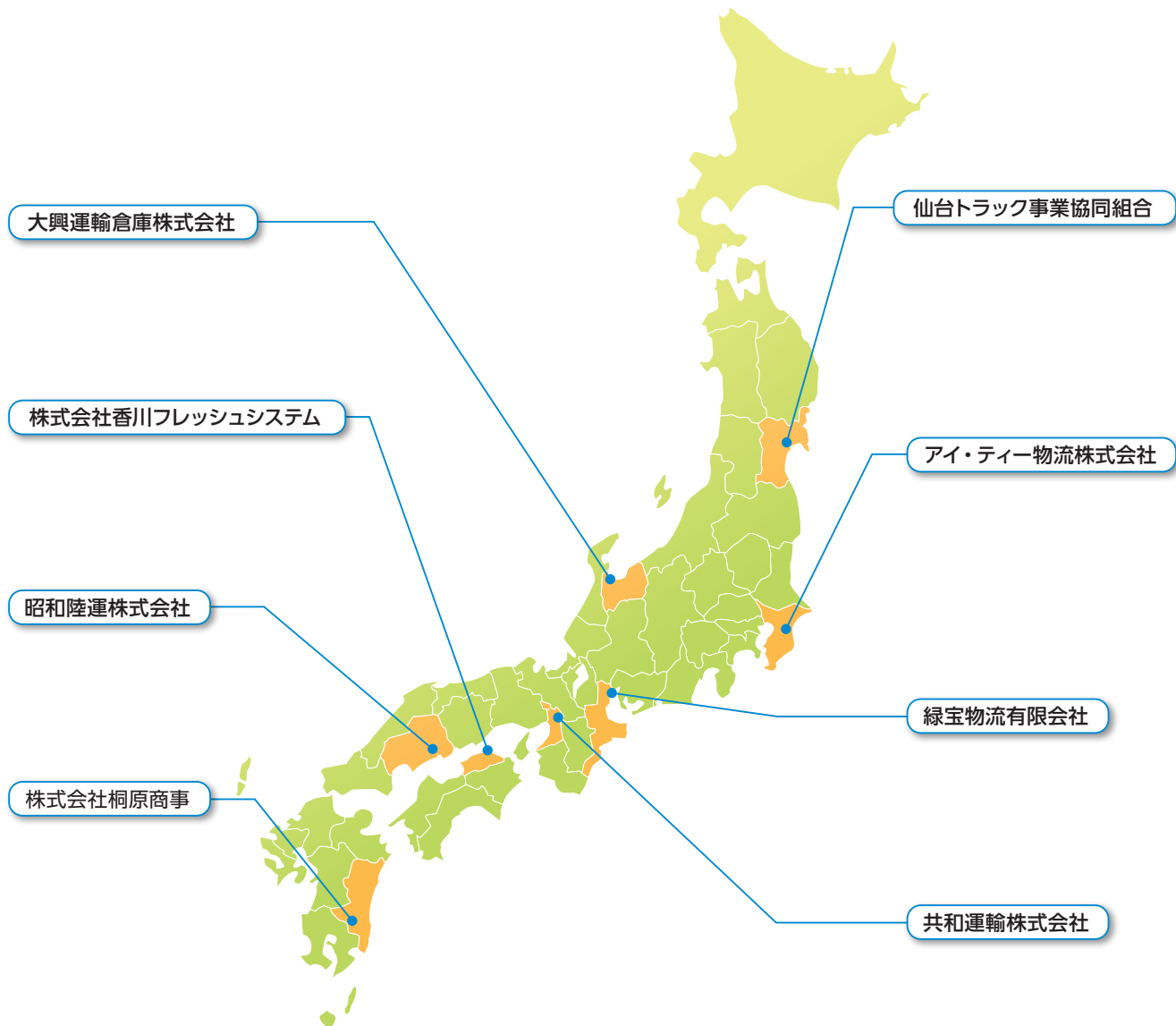


求荷求車情報ネットワーク

WebKIT2

活用事例集

はじめに	1
WebKIT2 活用事例	
1 「車が見つかる WebKIT」 で会社が成長	2
株式会社桐原商事 宮崎県	
2 荷物をもらえそうもない所で荷物をいただけるのが WebKIT の価値	4
共和運輸株式会社 大阪府	
3 まずは WebKIT で 10% の売上増	6
アイ・ティー物流株式会社 千葉県	
4 WebKIT でどこに行こうか帰りが怖くなくなった	8
緑宝物流有限会社 三重県	
5 WebKIT が配車マンを育成してくれる	10
昭和陸運株式会社 広島県	
6 「空車で走らない」 を実現してくれる WebKIT	12
株式会社香川フレッシュシステム 香川県	
7 WebKIT を通じて長く付き合える取引先ができた	14
大興運輸倉庫株式会社 富山県	
8 組合員事業の経営改善、輸送効率向上を WebKIT で推進	16
仙台トラック事業協同組合 宮城県	
WebKIT2 活用のポイント	18
WebKIT の導入効果と利用開始シミュレーション	20



トラック輸送産業は国内物流の基幹的役割を果たしており、わが国の産業・経済活動の基盤となる重要な産業です。国民生活においても、インターネット社会に対応したきめ細やかな物流サービスは無くしてはならないものになっています。一方、中小企業が99%を占めるトラック運送業界においては、長時間労働や若年ドライバー不足などにより、厳しい経営状況が続いています。さらに、働き方改革関連法により、自動車運転業務の時間外労働の取扱いについては、2024年度から罰則付きの上限規制（年960時間）が適用されることとなり、長時間労働が常態化しているトラック運送業界は厳しい対応を迫られています。とりわけ、新型コロナウイルス感染拡大の影響が残る中で、トラック運送業は安定した輸送力を確保することが命題となっております。一方で輸送量の減少もあり、双方のマッチングを図り相互協力の基盤を形成することでネットワークの役割を果たしていきます。

このような動きに対応して、日貨協連では、中小トラック運送事業者の経営を強力にバックアップしていくために、求荷求車情報ネットワーク「WebKIT」を活用して、①適正運賃収受、②輸送品質の向上、③輸送効率の向上、④経営環境の改善、⑤IT化推進への適応などの取組みを進めています。

また、2019年5月には、システムを大幅に刷新し、新たな「WebKIT2」をリリースしました。この「WebKIT 2」はスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスへの対応や、地図を使った情報検索機能の充実など、先進的な技術を駆使して作られています。さらに、このような折りに、これまでに「WebKIT」を利用されていない事業者の皆さまのために、これまでにWebKITを活用して大きな成果を上げておられる事業者や組合の活動を事例集としてとりまとめました。

WebKITは、中小トラック運送事業者が全国の頼れる仲間と配車情報を共有して、輸送の効率化を図り、生産性の向上を果たすためのツールです。この事例集を、WebKITのご利用を検討されている皆さまの参考にしていただければ幸いです。



「車が見つかるWebKIT」で会社が成長

会社情報 株式会社桐原商事

所在地 宮崎県北諸県郡
 ホームページ <http://kirihara-transport.co.jp>
 所属組合 南九州物流センター協同組合
 設立年月日 2007年06月15日
 資本金 10(百万円)
 従業員数 31人
 代表者氏名 桐原 剛
 車両 平型 15台、ウイング型 8台、ユニック 4台、合計 27台



WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	登録件数
194件	1108件	
車両	成約件数	登録件数
73件	78件	

会社PR

Think Positive!

何事にも前向きに! 楽しく未来を向いて考える企業であり続けたい!

一般貨物の運送から自社倉庫での商品の保管まで一貫した体制でお客様の物流ニーズにお答えします。



少ない台数、限られたお客様しかなかった当社は、WebKITで車両を見つけることができたことでお客様の信用を得て、受注を増やし、会社を成長させることができました。

どこへ行っても WebKIT で帰りが安心!

仕事をもらっても、道もわからないような遠隔地では帰り荷を探すのは一苦労します。できれば行きたくないけれど、大切なお客様の仕事を断るわけにはいかない・・・そんな時に WebKIT で帰り荷を見つけることができる。これなら全国どこへでも安心して輸送できる! この安心感は大きいです。一度、宮崎から北海道までの仕事をいただいた時でも、帰り荷を探すことができました。お客様にも喜んでいただき、仕事も増えていきました。

積極的に営業ができます!

歴史がなく、お客様が少ない若い会社なので、会社を伸ばすためには、新しい仕事や新しいお客様を獲得していかなければなりません。当社は青果市場の仕事からスタートしました。経験も少なかったため、ドライバーの経験や力量に頼ることしかできませんでした。お客様を紹介していただくこともありますが、当社の車両では運べなかったり、新しい荷物で経験がなかったりすることもあります。そんな時に、WebKITを活用すれば、経験のある事業者や荷物に合った車両を探すことができます。最初は心配もしましたが、何度かお願いして問題なく運んでいただきました。ですから、当社は、自信をもって積極的な営業が展開できます。



【左】桐原社長、
【右】池田事務局長 (南九州物流センター協同組合)

WebKIT トラブルゼロ!

WebKITの会員はとにかく信用できます。初めての車両、初めての荷物をお願いしても、きちんと仕事をこなしてくれます。これまでにお願した仕事でトラブルは全くありません。もちろん、大切なお客様の仕事を受けていただくのですから、荷物についての情報はしっかり伝えて、注意していただくようになっています。WebKITの会員なら安心できる。しかも全国にいる。これは、すごいことだと思います。もちろん、当社も信用に応えるために、WebKITでいただいた荷物は、安心安全で輸送します。きっと、そういう考えで仕事をしていている仲間がいることで、成り立っているのだと思います。



取材コメント

(株)桐原商事様は、宮崎県南西部、都城市に近い三股町にあります。桐原社長はまだ若く44歳。青果市場の仕事から独立して運送業を始めて十数年。新しく建てた本社社屋でインタビューを受けていただきました。会社も成長して、お客様も社員も増えているところで、まだまだ会社を伸ばそうという自信に満ちた方でした。最近、300坪の倉庫も完成し、保管、積替えなど、お客様の新しいニーズに応えようと積極的に設備投資をされています。WebKITは、これから会社を伸ばしていこうという積極的な運送会社に、全国ネットワークを通じて、事業をバックアップできていると感じました。



荷物をもらえそうもない所で 荷物をいただけるのがWebKITの価値

会社情報 共和運輸株式会社

所在地 大阪府高槻市
 ホームページ <http://kyowatransport.jp>
 所属組合 大阪府貨物運送協同組合連合会
 設立年月日 1976年05月01日
 資本金 10(百万円)
 従業員数 33人
 代表者氏名 新田 利秀
 車両 ユニックエアサス車 20台、2t車 14台、合計 34台
 輸送先 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 青森県
 輸送品目 機械・装置 / 電気製品 / 鋼材 / 金属製品 / その他



WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	登録件数
21件	80件	
車両	成約件数	登録件数
129件	386件	

会社
PR

ユニック車の手配なら弊社へお任せ下さい!!

4t、6t ユニック車にて地場はもちろんのこと全国へ毎日配送しております! 全車エアサスユニック車ですので振動に弱い精密機械や医療機械等なんでも扱っておりますので装備も充実しておりドライバーもベテラン揃いです! 何か御座いましたら気軽にご連絡して下さい! 宜しくお願いします!!



ユニック車で電気機器設備等の輸送を行っている当社では、現場が全国各地にあるので、帰り荷がなさそうな地域に行くこともあります。そんな時でも WebKIT で帰り荷を探すことができ、とてもありがたいです。

WebKIT は同業との助け合い

WebKIT は、全国の事業者が参加しているので、当社と同様に、ユニック車に合った荷物を扱っている事業者も加入しています。WebKIT の中で、お互いの荷物や車両を融通して、助け合っていくことができると思います。一時期荷物が減少した時には、一般貨物も扱おうとしたのですが、経験のない輸送では新参者なので、良い仕事(運賃の良い仕事)が取れる保証もありません。WebKIT の活用は、その大きな転換点となりました。特殊な車両については、過去の実績や経験が重要であり、全国の同業者と WebKIT を通じて手を組むことができれば、我々の専門性を生かした質の高い仕事を長く続けることができると考えています。今の事業にはなくてはならないシステムだと感じています。

WebKIT の運賃は他より高い

以前は、荷物も車も持たないいわゆる「水屋」(サヤ取りだけの利用運送事業者)に依頼していました。WebKIT に加入する前は WebKIT もそれと同じだろうと思っていたので、正直見向きもしていませんでしたが、その後に WebKIT を利用する組合の運営に携わったことから会員になりました。実際に利用してみると事業者本位で、思ったよりも運賃が高かったのも、これは本当に使えるんじゃないかなと思いました。



WebKIT で無駄のない運行計画

荷主から、ある方面の仕事を打診された時点で、同じ方面のあちらこちらに声を掛けるようにしています。そっちに行きますよと声を掛けると、それじゃ帰り荷をお願いしようかと、お互いに運行日の調整をすれば、無駄のない運行になり、助かります。WebKIT は、そこにある情報だけではなく、会員同士で仕事の融通を利かせて、輸送効率を高めることができます。だから、過去も含めて同じような仕事をした会員さんに連絡するとか、情報交換や交流を通じて、新たな仕事を掘り起こすこともできると思います。これは、組合を通じて安心して取引できる WebKIT だからこそそのメリットだと思います。



取材
コメント

WebKIT の車種別成約では、全体の多くがウイング車と平型になっています。最近では、ユニック車の成約も増え、それらに続く1割程度になってきました。中小企業が多いトラック運送事業は、需要の波動を受けやすいため、優れた専門性やノウハウを持った事業者が集まって、WebKIT を通じて同じような技術力を持った事業者と共同受注・共同運行することが、大きな営業力、経営力を持つこととなります。新田社長も次のように語っています。「一時期、需要減の際には、ウイング車など一般貨物を扱おうとしたこともあったが、過去の実績や積み重ねたノウハウ、社員の能力を考え、ユニック車中心の事業に特化している。今は、その決定は正しかったと思っている。」長い歴史とノウハウを持つ共和運輸(株)様が、WebKIT を活用して、これからも同業態の会員と共に、質の高い事業を展開されることを願っております。



まずはWebKITで10%の売上増

会社情報

アイ・ティー物流株式会社

所在地 千葉県山武郡

ホームページ <http://www.it-buturyu.com/>

所属組合 首都圏キット利用協同組合

設立年月日 2007年11月02日

資本金 5(百万円)

従業員数 25人

代表者氏名 田中 仁一

車両 バン型5台、ウイング型22台、ユニック1台、合計28台



WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物 成約件数 6件 登録件数 8件

車両 成約件数 239件 登録件数 239件

会社PR

我が社は、安全を絶対優先に、関わるもの全てに安心と満足を提供することで社会に貢献します。

It's! Trust&Highquality Logistics (信頼と高品質輸送)

350kg 積軽貨物車から、2t、4t、最大15t 積載車までの運送事業を主体とし、且つ安心・安全・迅速をモットーとし、社会との調和を大切に、相互の利益と成長を実現する企業づくりを目指しています。



WebKITには、仕事になる情報がたくさんあります。これまでになかった売上をWebKITから10%上げることができれば、そのまま業績の向上につながります。新しい仕事をこなすには、それなりの努力が必要ですが、WebKITの情報を活用して新しい分野の仕事をこなすことで、営業の幅も広がります。

組合を通じた相互協力で会社が成長できた

当社にとってWebKITは、組合を通じた相互協力で最も価値があると思っています。もちろんWebKITで荷物をいただくことも助かっていますが、社歴が若い当社は、組合の仲間との間で、営業に関すること、人に関すること、経営に関する様々な相互協力によって、会社が伸びてきたと思っています。いろいろなイベントや研修会・交流会に参加させてもらい、新しい仲間ができ、経営に役立つ情報交換ができています。

WebKITは組合活動そのもの

実は、当社が最初にWebKITで仕事をいただいた時は、正直大変な目に合いました。待ち時間が異常だったり、金額が安かったり、おかしな取引もありました。最近ではそのようなことはないのですが、その時は、同じ組合員との取引で、それなりに責任をもって仕事をしているはずなのに何故かと思いました。納得できないことはお互いで協議して、お互いが助かるように適正取引を推進していくことが大切です。WebKITには、適正化を推進する組織もあります。WebKITを適正な求車システムにしていく、それが組合活動そのものであり、WebKITはそれができると思います。最近はクレームもほとんど聞きません。

KIT 運送代金補償で安心して仕事ができる

WebKITは、運送代金の補償制度があり、運賃が補償されています。しかも、WebKITは、同じ組合の仲間同志ということもあり、仕事の信頼感もある。WebKIT以外で仕事を紹介されても、可能な限りWebKITを通じた取引にしてもらっています。小規模事業者にとっては、この補償はなくてはならない仕組みだと思います。

WebKITで『2回戦』ができる

最近、当社では近距離の仕事もWebKITを通して行っています。WebKIT会員同士で、何度も取引をしているとお互いどのような仕事ができるのかがわかってきます。積降時間の調整やパレット引取りの融通など、信頼さえあれば可能です。通常なら1本で終わるところ、近距離で2回戦ができれば、そのまま運行回数の増加につながるのでもって助かっています。



取材コメント

WebKITは、会員からの要望やシステムが高度化したこともあり、研修会、実務担当者交流会など様々な集まりを開催しています。田中社長は、運送会社社員からの独立組であり、経営者としての知識や経験をWebKITの組合を通じて得てきたということでした。WebKITは、全国に仲間がいて、困っていたら助けてくれる。もちろん、私もできるだけことはします！と熱く語っていました。今後の活躍を期待しています。



WebKITでどこに行こうが 帰りが怖くなくなった

会社情報 緑宝物流株式会社

所在地 三重県四日市市
 ホームページ <http://www.ryokuho.co.jp>
 所属組合 ロジネット協同組合
 設立年月日 1998年12月02日
 資本金 6(百万円)
 従業員数 18人
 代表者氏名 伊藤 超典
 車両 平型10台、ウイング型10台、合計20台
 輸送先 東京都 / 神奈川県 / 大阪府 / 広島県 / 愛知県
 輸送品目 機械・装置 / 鋼材 / 石油製品 / その他

WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	46件	登録件数	318件
車両	成約件数	72件	登録件数	72件

会社PR

緑ある地球を大切に考える企業

環境負荷低減を第一に目標を置き、低排出ガス車の導入やエコドライブ、デジタルタコグラフの導入など様々な角度から「緑ある地球を大切に考える企業」として躍進したいと考えております。現在、緑化樹木はもちろん鋼材、重量物、精密機械、生鮮食品輸送、ホームセンター向け商品輸送、石油化学製品輸送、積み合わせ貨物と幅広く展開しており、お客様のニーズに合わせた輸送をおこなっております。



主要荷主の仕事で、知らない土地や帰り荷がなさそうなところでもどうしても行かなければならないことがあります。WebKITがあることで、何処へ行こうとも帰り荷をもらえる自信があるので、怖くなくなりました。

WebKITで事業を拡大

当社は、社歴が浅く、受注を増やし、車両を購入するなかで、拡大リスクも考える必要があります。その点、WebKITがあることで、荷物の受注に不安がなく、1台、また1台と増車をして、会社を大きくしてきました。一方で、当社のような小規模経営の場合には、保有車両だけの配車では、荷主からの急ぎの仕事や急な増車要請に対応できないことがあり、車両には少し余裕を持たせてWebKITを活用することがよくあります。荷物を頂くだけでなく、車も探しています。そのようにして、顧客が増え、増車してもWebKITを頼りにして余裕をもって配車するようにしています。



伊藤社長

組合の仲間との切磋琢磨で成長できた

WebKITは、組合活動、研修会、交流会など、事業に役立つ情報提供をしてくれているので、できるだけ参加しています。WebKITの会合で出会う仲間と情報交換をして、自分も成長できたと感じています。組合や会社を成長させていくためには信頼を得ることが重要で、そのために常に適正な利用を心掛けています。様々な会合を通じて、他社との交流だけでなく適正利用のための知見を深めることができている。

WebKITの作法を皆が守ってくれる

WebKITは、信用できる仲間が仕事や車を提供してくれています。これは、WebKITの『作法』ともいえます。新しい仕事でも安心してお任せできます。皆さんがWebKITでもらった仕事はきちんとしていこうという考えでやってくれているのだと思います。当社でも、「今回助けてもらったから、次回は助けたい」という相互扶助の考えで活動しています。このような仲間が増えれば、小さくても今の事業をしっかり続けていけるのではないのでしょうか。



取材コメント

緑宝物流株式会社は、1999年のロジネット協同組合の設立メンバーでもあります。まだ、インターネット利用の以前から、WebKITの可能性を信じて組合を設立し、活動の活性化に尽力をいただけてきました。伊藤社長は、インタビューの中で、「若い会社でゼロから始めた運送の仕事、組合や組合を通じて知り合った仲間が助けてもらいながらここまでできたのです。当社はWebKITで成功したと自信を持って言えます。三重に来たらぜひ声を掛けてください。」と語っていたことがとても印象的でした。



WebKITが配車マンを育成してくれる

会社情報 昭和陸運株式会社

所在地 広島県福山市
 ホームページ <http://shoriku.co.jp>
 所属組合 広島県ロジネット協同組合
 設立年月日 1954年11月11日
 資本金 10(百万円)
 従業員数 100人
 代表者氏名 荒木 栄作
 車両 トレーラー 20台、大型車 40台、小型車 20台、合計 80台
 輸送先 大阪府 / 愛知県 / 東京都 / 香川県 / 福岡県
 輸送品目 鋼材 / 紙・パルプ製品 / その他



WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物	成約件数 606件	登録件数 2117件
車両	成約件数 83件	登録件数 127件

会社PR

社会、お客様、そしてすべての人に対して真摯に対応していく「正直な経営」を実践できる企業こそ、今まさに社会から必要とされている企業像そのものであると認識し、それと同時に刻々と変化するマーケットに迅速に対応していく柔軟性や、瞬時に情報を循環させ取捨選択していく機能を併せ持つことが、更なる社会の成長・発展に寄与できると確信しています。物流をトータルに考え、総合一貫物流の実現と、きめ細かなサービスの提供により、ソフト・ハードの両面から物流戦略パートナーとして、お客様の更なる発展に貢献致します。



WebKITは、求荷求車システムとしての完成度が高く、業界のことを全く知らない新人でも、立派に配車マンの育成ができています。配車には、どんな知識や情報が必要なのか、どんな点に注意をしなければならないか、などについて学ぶことができ、取引先の配車担当者と情報交換しながら、必要なことを日常業務の中で知ることができます。当社の将来を担う配車マンの人材育成ができると感じています。

WebKITは荷物・車両の入力がしやすい

当社では、車両や荷物の情報を数多く入力するため、情報登録が簡単なWebKITはとても助かっています。WebKITは、機能も豊富で、求荷求車情報の検索・並べ替え、会員情報の検索、過去の成約情報の検索、データダウンロードなど、システムを使いこなすことで、より多くの成約に繋げることができます。

WebKITは代金精算の事務が簡単

当社は、利用運送の比率が高く取引数が多いので、以前は取引が毎月何百も増える度に、書類を作成し、郵送しなくてはなりませんでしたが、WebKITでは、成約した取引の請求書や支払書の発行事務を簡単に行うことができ、組合を通して一括して代金精算が可能です。郵送の手間もないため、事務作業が大幅に削減できています。

WebKITはトラブルがない！

当社は、早くから求荷求車システムに注目していたので、WebKIT以外のネットワークサービスも利用していましたが、そちらのサービスでは、取引先が多くなるにつれて、輸送に関するトラブルが増えてきました。一方、WebKITでは、こうしたトラブルは発生していません。会員は全てトラック協会に加入し、組合に所属していることもあり、輸送品質に対する意識が違っていると実感しています。今では、WebKITだけを利用しています。もちろん「荷物保険」や「運送代金補償」が完備されているので、運賃精算のリスクはありませんし、安心して仕事を依頼することができます。



【左】成松チーフ（管理本部）【右】荒井課長（物流情報事業部）

取材コメント

WebKITに加入するために組合を設立

昭和陸運(株)様は、リージョナルKITの時代に、KITの噂を聞いて加入を考え、当時はまだ広島ではKIT加入組合がなかったため、地元の数社と広島県ロジネット協同組合（竹内理事長、見出し写真最左）を設立して利用を始めていただきました。

「当社の事業は、ちょうどWebKITと同じように成長してきた。WebKITを活用することが配車マン育成につながる」という話は、新鮮な驚きでしたが、実は単純なことではなく、荷主との信頼を得て事業を拡大し、備車先も大切にしながら、積極的に厳しい営業展開をしているからこそこの話だと思っています。昭和陸運(株)様のホームページで、事業内容の先頭に「物流情報事業」となっているのは、情報を運送業の武器にしているからだと思います。今後も良い情報を提供し続けてください。



「強みを活かす経営ができるWebKIT」

会社情報

南国運送有限公司

所在地 高知県南国市
 ホームページ <https://nangoku-unsou.jp>
 所属組合 四国キット利用協同組合
 設立年月日 1986年04月01日
 資本金 8(百万円)
 従業員数 20人
 代表者氏名 磯木 保廣
 車両 平型 11台、ウイング型 7台、ユニック 1台、合計 19台
 輸送先 全国
 輸送品目 輸送先 大阪府 / 愛知県 / 東京都 / 岡山県 / 福岡県
 輸送品目 金属製品 / 機械・装置 / 建材 / 食料品 / 引越貨物



WebKIT 登録・成約情報

(2022/6～2022/8 までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	登録件数
4件	6件	

車両	成約件数	登録件数
288件	326件	

会社PR

当社はドラレコ・デジタコ・スマートフォン (iPhone)・配車システムなど、ITを駆使して、コンプライアンス遵守、交通事故防止など、安心安全な輸送を行っています。そして、全国どこでも行ける強みは、WebKITのネットワークがあって、実現することができました。今では3割を超える輸送を受注しており、当社にとってWebKITは、正になくてはならない経営力の源と言えます。



4tウイング車
(フルワイドエアサス)



4tポディー車
(フルワイドエアサス)



8tポディー車
(セミワイドエアサス)



4tユニック車
(セミワイド)



私達は、中型車に特化した輸送システムを構築し、地元高知、四国から全国へとお客様の大切なお荷物を安全にお届けしています。エアサス中型車の高品質輸送体制を強味として、積卸の効率も良く、小回りの利く配送ができるため、日本全国どこでもどんな荷物でも配送する中型輸送のプロ集団になることを目指してきました。そしてその強みを活かしてくれるのが、WebKIT だと思います。WebKITのおかげで、どんな場所でも積極的に営業ができています。

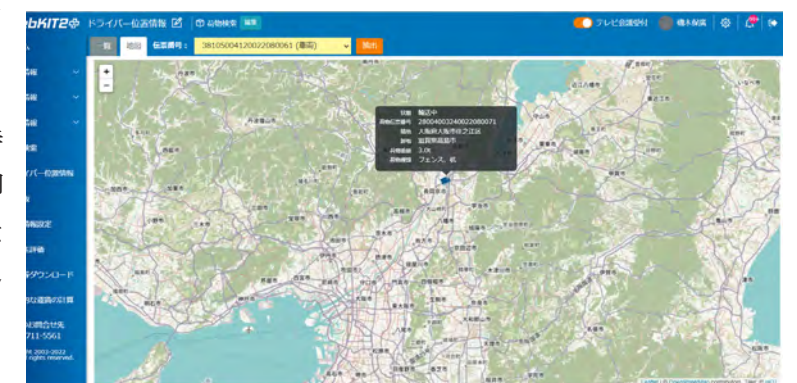
IT活用をさらにレベルアップできるWebKIT2 プラス

IT活用経営は当社の強みでもあります。ドライバーとの連絡やナビ活用を進めるために、スマートフォンを全ドライバーが持っています。長距離輸送が多いので、LINE、OneDriveなどを駆使して、配車情報をドライバーと共有しています。WebKIT2 プラスを活用することで、当社車両に適した荷物情報を素早く検索することができるようになりました。地図との連動することで、帰り荷確保に広範囲な視点から荷物確保ができています。

日付	目的地	重量	形状	重量
09/12	高知市	2.3t	その他	2.3t
09/08	高知市	2.5t	ハダカ	2.5t
09/08	高知市	2.9t	衣料・雑貨	2.9t
09/08	高知市	3.0t	機械・装置	3.0t
09/08	高知市	2.5t	その他	2.5t
08/31	高知市	2.0t	バラ	2.0t
08/30	高知市	3.0t	パレット	3.0t
08/29	高知市	2.5t	パレット	2.5t

WebKIT2 プラスで生産性向上を実現

2024年問題は、当社にとって重要な経営課題です。長距離長時間になりやすいため、デジタコと連動した配車システムを導入し、ドライバー全員にも理解してもらって拘束時間や運転時間の管理を強化しています。積卸時間や待機時間の短縮も配車担当者が綿密な運行計画を作り、ドライバーに細かく指示しています。スマートフォン活用で現在位置もわかるため、現場の状況に応じた対応することで、生産性向上を実現しています。



取材コメント

磯木社長には、過去にWebKITのシステム改善の検討に携わっていただいたことがあり、WebKITの機能拡張に貢献していただいています。高知から北海道、九州まで、全国に配送する中型輸送のプロ集団は、WebKIT会員企業にとっても頼もしい助っ人です。また、最新のクラウド配車システムを始めとするITを駆使して、時間当りの生産性向上を目指すという経営課題にも積極的に取り組んでおられます。売上の3割をWebKITで受注して、高知から日本全国を相手に活躍されておられる経営姿勢にエールを送りたいと思います。



WebKITを通じて 長く付き合える取引先ができた

会社情報 大興運輸倉庫株式会社

所在地 富山県富山市
 ホームページ <http://daikou-kk.com/>
 所属組合 富山陸運事業協同組合
 設立年月日 1963年03月17日
 資本金 22(百万円)
 従業員数 38人
 代表者氏名 古木 準一
 車両 平型 28台、ウイング型 1台、合計 29台
 輸送先 富山県 / 東京都 / 埼玉県 / 群馬県 / 千葉県
 輸送品目 鋼材 / 紙・パルプ製品 / 金属製品 / セメント製品



WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	11件	登録件数	28件
車両	成約件数	104件	登録件数	106件

会社PR

環境にやさしく、地域社会への貢献を目指して！

わたしたち大興運輸倉庫株式会社は安全・丁寧・迅速を基本理念とし、これまでに人と人、企業と企業を結ぶ懸け橋として社会に貢献してまいりました。これからも長年の経験と実績を生かしお客様の様々なニーズにお応えできるよう、質の高いサービスを提供していきたいと思っております。



当初は、荷物も車も持たないいわゆる「水屋」(サヤ取りだけの利用運送事業者)に電話する感覚でWebKITを見ていたのですが、実際やってみると当社と同様の事業者が、フラットな関係で相互協力をしているのがわかりました。それで、長く付き合える協力会社を作ろうと考えて動くようになり、次第に取引が増え、定期的な取引している会社もできました。そういう協力会社とは、まず連絡を取り合って仕事を確認して、WebKITで成約しています。

WebKITは、直荷の情報が多い

WebKITに載っている情報を見ていると、直荷かどうかわかります。同じ方面の荷物や、同じ荷物を、日を変えて載せているようなケースでは、条件が合わなくても連絡して、お互いの状況を共有して協力できないか相談するようにしています。

急な配車と不得意方面をWebKITでカバー

古くからの荷主さんに、急な配車、不得意な地域への配車を求められることがあります。受けたいのですが、以前はお断りするしかなかったのが、今では、「よし、WebKITに聞いてみよう」という動きができるようになりました。荷主さんにも喜ばれています。

WebKITで運賃単価が上がった

以前は、帰り荷運賃とあきらめていたところがありました。安いけどそれが帰り荷運賃だと。でも、WebKITでは、行き荷同様の運賃でもらえることがあります。間に水屋が入ると違って、自社車両が足りないのでも、WebKITの仲間にやってもらいたいという仕事が多いので、以前より帰り荷運賃単価は上昇しています。そういう情報を知ると知らないのでは、大きな差になります。

WebKIT名簿はとても役に立つ

当社には、地元の協力会社も定期的にお問い合わせをしているので、WebKITに荷物がなければ名簿を頼りに探すこともあります。探したい地域に営業所がある会社、取引がある会社の別の営業所などもわかりますし、最近のWebKITでの実績もわかるので、とても役に立っています。

WebKIT実務担当者交流会を活用

WebKITでのお取引ができて顔合わせることがない事業者とは、WebKIT実務者交流会などで挨拶するようにしています。より親密になり、情報交換もできるので、情報以外にも相談し合ったりすることもできます。取引の幅も広がり、相互協力も深まります。

取材コメント

今回のインタビューでは、「WebKITで長い付き合いができる協力会社を探す」という考え方が印象的でした。求荷求車システムは、一見のスポット情報によるマッチングシステムと解釈されますが、WebKITの会員は、「トラック協会の会員であること」と「KIT事業に参加している協同組合に加入していること」が条件になっているため、求荷求車の成約だけでなく、「全国の事業者ネットワークの構築」につながっています。大興運輸倉庫(株)様は、北陸で歴史のある事業者です。まだ成長中の若い企業も、地元をしっかり根を下ろした歴史ある企業も、相互協力ができるパートナーになれることが、WebKITネットワークの強みであると実感しました。



組合員事業の経営改善、 輸送効率向上をWebKITで推進

会社情報 仙台トラック事業協同組合

所在地 宮城県仙台市
 ホームページ <http://sentora.net>
 設立年月日 1961年12月15日
 出資金 8,815 (万円)
 従業員数 8人
 代表者氏名 庄子 清一
 組合員数 14社
 共同施設 組合事務所、組合スタンド、CNGエコ・ステーション、共同配送センター

WebKIT 登録・成約情報

(2019/12～2020/2までの3ヶ月間)

荷物	成約件数	登録件数
56件	346件	
車両	成約件数	登録件数
36件	53件	

会社PR

環境にやさしい輸送の拡大に力をいれていきます。
 雨にも負けず、風にも負けず、東日本大震災にも負けず、組合員一丸となって頑張ります。



【左】白井事務局長 【中】大河内係長 【右】庄子理事長



当組合では、組合員への荷物斡旋事業のほか、組合員の共同受注を実施しております。組合員の仕事で長距離輸送が増えるに従って、効率よく各社のニーズに応じた荷物を探す必要性が高まったために組合でWebKITを利用するようになりました。関東方面からの荷物を中心に、組合が直接、求荷求車を事業として行っています。WebKITの情報は、運賃などの輸送条件が適正に入力されていることが多く、短時間で成約できるため、組合員も助かっています。組合としても組合員の経営改善に貢献できています。

協同組合による小規模事業者サポート

当組合は、運輸業界で国の高度化資金を活用して集団化を実現した全国初めての協同組合です。車庫利用、燃料共同購買、会館利用からスタートしました。小規模事業者では、パソコンを十分に活用できないこともあり、協同組合による事業者サポートとして、WebKITによる荷物斡旋は、とても有効な経営サポートです。

組合だから安心して荷物の依頼を受ける

WebKITでは、初めての取引も多いのですが、協同組合ということで、比較的安心して荷物を預ける取引先が多いです。うちは、組合が直接WebKITの情報登録や配車交渉をしていますから、安心していただけているようです。

関東からの下り荷

WebKITでは、関東方面への上り荷は情報量が少なく、運賃も希望に合わないため、成約する機会は少ないです。一方で、関東方面からの下り荷は情報量が多く、運賃の高いので成約する機会が多く、助かっています。

WebKITでは、高速代もしっかりもらえる

働き方改革の影響もあると思いますが、最近では待ち時間も少なくなり、交渉次第ですが、夕方5時を過ぎるとだいたい高速料金もいただいています。WebKITは、同じ運送事業者同士の相互協力に基づくネットワークなので、事前に細かい輸送条件をきちんと確認できるので、良い仕事を多く見つけることができている。



取材コメント

仙台トラック事業協同組合様は、1961年に設立され、1972年に全国の運輸業界で初めて高度化資金を活用して集団化を実現した組合です。多くの組合は、会員事業者が直接WebKITを操作して、求荷求車取引を行っていますが、当組合は、事業者に代わって、組合担当者が配車要望を聞き、情報登録、成約をしています。WebKITは、操作が簡単ですが、情報登録、検索、更新、成約など、覚えなければならない操作もいくつかあります。必要な時だけ利用する小規模な事業者にとっては、手間と時間をなかなか取れない場合があるため、加入している組合が配車業務をサポートしてくれることは、とても頼りになります。日貨協連には、700弱の組合ならびに連合会が加入しており、そのうちWebKITを利用しているのは183組合です。まだ加入いただけていない組合様もぜひWebKITを活用して、組合員サポートを充実させていただきたいと思っています。

今回の事例企業と組合は、荷物成約、車両成約の両面から件数が多い利用者の中から、地域、業態を考慮して取材をお願いしました。WebKIT2 活用事例の取材を通じて、多くの活用ポイントを知ることができましたので、整理してみました。

1 WebKIT 会員相互の協力

「WebKIT は同業との助け合い」、「組合の仲間との切磋琢磨で成長できた」、「WebKIT を通じて長く付き合える取引先ができた」というような WebKIT の会員であることを活かして、地域の仲間のネットワークを拡大している事業者が多いです。

「インターネットを利用した求荷求車システム」という側面から見れば、情報の豊富さや情報の質、運賃などについてのご意見より、全国の WebKIT 会員同士のつながりを大切に、お互いの配車情報を共有しながら、相

互協力をしているということです。

車種が同じ、必要なルートが適合する、一度取引をして信用できるなど、実際の取引をベースに、単なる配車情報利用ではなく、信頼し合える協力会社を作るということで、WebKIT2 が活用されています。WebKIT2 の名簿検索機能も充実していて、定期ルート運行や困った時の車両融通、別の仲間の紹介など、実際の営業にも活用されていることがわかります。

2 帰り荷確保、地域拡大による営業力強化

当然ですが、WebKIT2 は、帰り荷を探すという最初の入り口であるニーズを満たしてくれます。

「どこへ行っても WebKIT で帰りが安心!」、「荷物をもらえそうもない所で荷物をいただけるのが WebKIT の価値」という声を表していると思います。さらに、そうした裏付けをもとに、「積極的に営業ができます!」、「WebKIT で事業を拡大」というように、荷主からの急ぎの仕事、遠方の仕事なども WebKIT2 を活用して、お客様のニーズを満たすことで、事業を拡大していこうという積

極的な営業姿勢を持っている企業もありました。

事例企業のホームページにも営業姿勢として表れています。実際お聞きすると、WebKIT があったから会社を伸ばすことができた、車両を増やすことができたとおっしゃっています。もちろん、WebKIT2 を活用するには、パソコン操作にも強くなって、それなりの労力が必要ですが、それで事業を伸ばせると考えた企業では、さらに努力を続けられています。

3 運賃が上がる

中小トラック事業者にとっては、運賃アップは死活問題です。人材不足、労働時間短縮への最重要対策です。

取材では、「WebKIT の運賃は他より高い」、「WebKIT で運賃単価が上がった」、「大都市から 350km の行き荷」という実際に運賃(特

に帰り荷)が上がっているという声をいただきました。現在は、事業者自らがインターネットで配車情報を交換しているので、いわゆる「水屋」(サヤ取りだけの利用運送事業者)は、わが物顔で生きられない時代になってきました。

「全国の運賃がわかる WebKIT」という声のように、WebKIT2 を見れば、運賃がすぐにわかります。知らない地域の運賃情報がわか

らないということは WebKIT2 では、もうありません。WebKIT2 では、荷主に近い「運賃情報」が手に入ります。

4 輸送品質と運賃補償

以前、事業者インタビューで、「求荷求車システムで荷物を出すのはこわい」と言われていた方がいました。その会社では、大切な荷物を知らない事業者に運んでもらうのは、心配という理由で、荷物情報の提供はしていませんでした。

WebKIT2 活用企業では、「WebKIT はトラブルがない!」、「WebKIT の作法を皆が守っ

てくれる」というご意見でした。

「一見取引」ではない、仲間同士の繋がりの中での取引という概念がしっかりと根付いています。WebKIT2 は、運送代金補償もあり、運賃回収が確実です。「KIT 運送代金補償で安心して仕事ができる」と考える企業は、積極的に WebKIT2 を活用して、事業を拡大しています。

5 人材育成に活用

今回の取材で、「WebKIT で配車マン育成」というご意見には、新鮮な驚きがありました。

「WebKIT は、求荷求車システムとしての完成度が高く、業界を知らない新人でも WebKIT の入力を覚えることで、配車マンの育成ができています。」というご意見でした。WebKIT の事業委員会でも、「最近、運送を知らない配車担当者が多い」、「しろうと配車マンと仕事をするのは心配」という声を聞くことができました。

WebKIT2 は、全国の配車マンからのご要望やご意見をお聞きしながら、システム改善を続けています。まだまだ、お叱りを受けることもあります。ベテラン配車マンのご意

見が最も生きているシステムだとも考えています。そのような WebKIT2 の情報項目をきちんと登録することで、荷物について、車両について、契約について、学ぶことができるということでした。WebKIT は、貨物運送業のプロフェッショナルのための求荷求車システムです。

配車情報があったからといって、すぐに成約できるわけではありません。他方で、若い配車マンを育てていくことも必要です。配車マンは、配車だけではなく、運行管理やトラブル時の対応など、運送事業者の前線を守る人材育成も WebKIT の役割だと思いました。

以上、事例取材を通じて、WebKIT2 の活用ポイントをまとめてみました。求荷求車システムを開発し、サービスしている日貨協連としては、ご利用される皆様からのご指摘や問題提起、ご要望をできるだけ取り入れて、サービス向上することが、中小トラック事業者様の経営改善のお役に立てることだと思います。

これからも WebKIT2 は、皆さまと共に成長を続けていきます。これから導入を検討している企業様が、WebKIT2 を活用され、事業経営改善を実現されることを切望しております。

WebKIT2 の全国の頼れる仲間が待っています!

求荷求車ネットワーク **WebKIT2**

今後厳しさを増す
中小トラック運送事業者を
取り巻く環境

深刻化する
ドライバー
不足

働き方改革で
労働時間を
短縮

旧来型の経営体質

紹介業者
(水屋)への
依存

協力会社、
自社営業の
限界

WebKIT2
がお応えします!

強力な
経営支援
ツールです

導入効果 1 安定的な輸送力の確保のために

- 大事なお客様からの急な輸送オーダー対応
- ネットワーク会員同士で輸送力を相互補完

導入効果 2 安心のネットワーク取引のために

- 明確な運賃
- 回収不安なし（荷物事故も補償）

導入効果 3 輸送効率化のために

- 閑散期の荷物確保と繁忙期の車両確保
- 帰り荷確保（実車率アップ）
- 余分スペースの積み合わせ（積載率アップ）

導入効果 4 配車業務の効率化のために

- 配車業務のシステム化
- 配車担当者のスキル向上
- 書面化による輸送トラブル解消

生産性向上

取引・事業の拡大

利用開始シミュレーション

WebKITに興味があるものの、協同組合への加入についてよく分からない場合は、「利用開始シミュレーション」をお試し下さい。照会先の協同組合を簡単に調べることができます。

準備

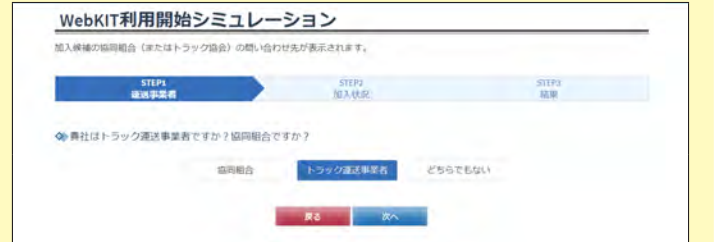
WebKIT2 トップページを開き、「利用開始シミュレーション」ボタンをクリックします。

加入方法

KITへの加入の条件は、「トラック協会の会員であること」と「KIT事業に参加している協同組合に加入していること」です。貴社がトラック協会会員で既にKITに参加している協同組合に加入している場合は、協同組合へ参加の意思を伝えて加入の手続きをすることができます。また、加入している協同組合がKITに参加していない場合や協同組合自体に加入されていない場合は、地域にあるKIT利用協同組合などへの加入をご検討ください。なお、協同組合がKIT事業への参加をご検討いただく場合は、日貿協WebKIT事業部までご相談下さい。

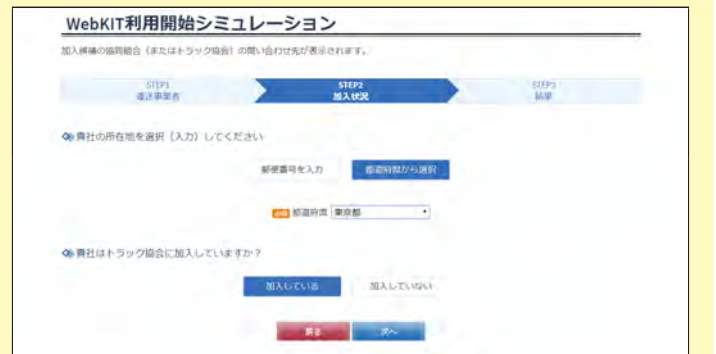
STEP 1

トラック運送事業者を選択して、次に進みます。



STEP 2

所在地とトラック協会への加入の有無を選択して、次に進みます。



STEP 3

協同組合に加入していないを選択して次に進むと、照会先の協同組合の一覧表が表示されます。



WebKITの利用を検討している旨をお伝えいただき、協同組合への加入をご相談ください。



WebKIT2ウェブサイト
<https://www.wkit.jp/>



日本貨物運送協同組合連合会

KIT事業部

TEL 03-3357-6068

ホームページ <https://www.nikka-net.or.jp/>

